

研修名	平成28年度 第2回 薬物関連問題実務者ネットワーク会議
講師	(1) 話題提供 「保護観察所における薬物依存症のある方への社会復帰支援について」 福岡保護観察所北九州支部 統括保護観察官 梅木 正吾 氏 (2) コメンテーター 新門司病院 診療部長 櫻井 修 氏
開催日時	平成29年2月14日(火) 18:30~20:30
開催場所	北九州市精神保健福祉センター
参加者数	58名 ※内訳：法務・矯正関係機関、医療機関、行政機関等の支援者等
研修の内容等	(1) 話題提供 ・ 保護観察所や保護観察官、保護司の業務について。 ・ 保護観察所における薬物事犯者の処遇や再乱用防止プログラムの実施について。 (2) グループ討議 話題提供された内容について、各機関が担える役割やその後の展開、感想など意見交換を行なう。 (3) まとめ 全体を通してコメンテーターよりコメント。
参加者の声	<参加者アンケートより> ・ 保護観察所の役割や取り組みがわかった。 ・ 保護観察所の中で、薬物再乱用防止プログラムが行われていることがわかった。また、その効果が数値で示され、参考になった。 ・ 薬物を止め続けるためには、様々なプログラムもさることながら、コミュニケーションの相手になることなど「人とのつながり」がとても大切だということがわかった。 ・ 保護観察終了後のケアができる機関・団体が少ないこともわかった。 ・ 様々な職種や機関の話が聞けてとても参考になった。 など